

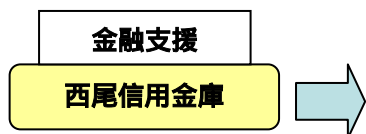
地域	愛知県大府市	認定日	平成18年12月21日	4 - 18 - 043
事業分類	製造(輸送機械)	テーマ分類	基盤技術	

事業名: 冷間鍛造製自在継手を活用した産業用・農業用車輻向けハンドル部品の製造販売事業

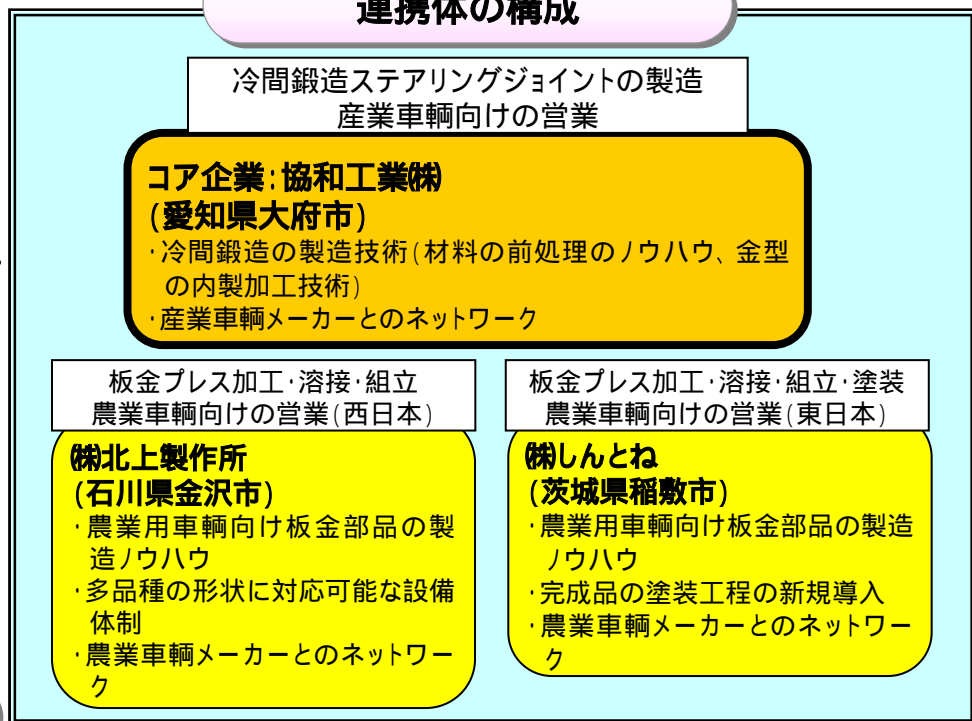
事業概要(新規性、市場性等)

- ・協和工業(株)が製造する冷間鍛造ステアリングジョイントを、(株)北上製作所・(株)しんとねが製造する板金プレス部品と組付し、産業用車輻・農業用車輻向けハンドル部品の製造・販売する事業。
- ・冷間鍛造は被加工物の硬度が高い場合、熱間鍛造と比較して成形圧力の調整が難しく、さらに金型との精度の差が小さいために、高い技術を要する工法である。協和工業(株)は、金型を自社で内製する技術、被加工物の前処理にかかるノウハウを蓄積し、冷間鍛造製法を確立した。
- ・本事業は、産業用車輻メーカーや農業用車輻メーカーからのニーズに応え、冷間鍛造製のステアリングジョイントと、周囲の部品とのモジュール品を製造・販売するものであり、従来製品の70%～50%の価格で市場開拓を図るもの。

事業推進体制



連携体の構成



支援予定メニュー

補助金
信用保証



冷間鍛造製ステアリングジョイント



ハンドル用の組立部品

連携のきっかけ、特徴

- ・協和工業(株)は、長年の技術開発への取り組みにより、冷間鍛造製法を確立し、車輻用部品である「ステアリングジョイント」を製造・販売しており、一般自動車製造メーカーから高い評価を受けている中で、産業用車輻メーカーや農業用車輻メーカーからの引き合いがあった。
- ・しかし、産業用車輻メーカーや農業用車輻メーカーは、生産台数が少ないことなどから、ジョイント部品のみではなく、周囲の部品とのモジュール品が求められていた。
- ・上記のことから、高い板金技術を有する(株)北上製作所と(株)しんとねとの連携を開始することとなった。
- ・(株)北上製作所と(株)しんとねは、従前から大手農業用車輻メーカーとの取引があったが、より低コスト・高品質を求めると、冷間鍛造製のジョイント部品を製造する協和工業(株)との連携を開始した。
- ・このような連携で、各事業者がそれぞれに新しい市場を開拓する連携事業を開始した。

コア企業ของบริษัท概要

企業名・代表者	協和工業(株) 代表取締役社長 鬼頭 佑治	
所在地	愛知県大府市横根町坊主山 1-31	
創業	1942年	
資本金・従業員数	1,200万円	160名
業種	一般産業用機械、装置製造業	
T E L	0562-47-1241	
F A X	0562-48-0550	
ホームページ	http://www.kyowa-uj.com/	
e - m a i l	matsunaga@kyowa-uj.co.jp	

PR等その他の情報

- ・コア企業の協和工業(株)は、ユニバーサルジョイントの専門メーカー。
- ・品質、コストで圧倒的な機能部品を生み出す、独自のつくりを行っている。
- ・ユニバーサルジョイントの普及をテーマに活動をしており、独自のマーケットを築いている。
- ・特に冷間鍛造ステアリングジョイントは、東京モーターショーでも高い評価を受け、安全快適な車づくりに求められているジョイントとして、注目されている。
(第40回東京モーターショー2007出展予定)